

家事シェア・基本の“き”

皆んなで「家事シェア」をしよう! 仲良く

「いつ、誰が、何を」を
 ひと目でわかるようにしておこう

「やることリスト」で情報共有!
 目に入りやすいミニ黒板や
 ホワイトボードがオススメ。



今日すること、
 明日してほしいこと、
 必要なもの…… etc.

「物を減らす」が「家事ラク」の近道

ためこまず、必要最小限のシンプルな暮らしを心がけて。

「大雑把」が肝心! 「期待しすぎ」は禁物

自分にも、家族にも、完璧を求めてしまうと不満の元。少しくらいなら目をつぶる、広い心が肝心です。「ありがとう」を忘れずに、「褒めて伸ばす」を実践してみましょう。



話題の家事シェア、始めませんか
 家事をするのは女性、ほかの人は「お手伝い」という感覚はもう古いかもしれません。家事は「家族みんなで協力してするもの」という、家事シェアの考え方を取り入れてみませんか。家事をシェアする効果は女性の仕事を減らして楽にするだけではありません。チームワークは家族のコミュニケーションを深めるためにも大いに役立ちます。普段から家庭で役割を担うことは、お子さんにとっては自立心を養い、生活力を身につけるための第一歩にも。また、リタイア世代には生活のメリハリにもつながります。家事を通して新しい趣味に目覚める熟年世代も多いとか。

リフォームの予定があるなら、見通しがよく、みんなで料理のできるアイランドキッチンがおすすめ。ファミリークローゼットも家事シェアしやすいと人気です。



暮らしのワンポイント

知っておきたい衣替えテクニック

衣装ケースに詰め込んだ洋服、そろそろ必要な季節だけど——

着たい衣類を思いつぐ度に、押入れのケースから一つひとつ引っ張り出して……、そんな方法は非効率。衣替えは小さく行わず、ケースごと一気に回転させましょう。寒暖差が気になる季節の変わり目も、羽織るものを数点用意しておけば事足ります。季節の終わりにケースに収まりきれないほど服が増えてしまったら、思い切って処分することも大事です。

暮らしのヒント ● 洗濯物は「たたまない」工夫を

洗うのも干すのも大変。もっと面倒なのは、たたむこと?!

洗濯の手間を減らすため、たたまない工夫を取り入れませんか。収納はハンガー仕様のクローゼットがベスト。干す時はなるべくハンガーを使い、乾いたらそのままクローゼットへと直行させて。タオル、下着や靴下など、しわを気にせず使えるものは、専用ボックスを作ってポンと入れるだけでも十分です。



便利・安全・安心!最新リフォーム商品情報

洗練されたデザインで機能性もバツグンの最新のリフォーム商品をいち早くご案内いたします。

収納の困りごとを解決! ヴィータスパネル

LIXIL

ヴィータス パネルは、暮らしの変化や使う人に合わせて変えられる収納です!

解決の
 カギは! 350mmの法則

350mmなら
 収納場所に
 悩みません!



高さが350mmピッチなら、ほとんどのモノは収納できます!

主な日用品もほとんどは350mmに収まります!

掃除機(スティックタイプ)が入る高さ
 扇風機が収まる高さ
 デスクの高さ
 収納ケースや衣箱が入る高さ

クローゼットタイプ押入れ収納の高さ
 洗濯機
 掃除機
 洗濯用品
 本・書類
 ストック品
 家電
 衣装ケース
 引き出しケース



株式会社
 近藤典子 Home&Life 研究所
 住まいアドバイザー
 近藤 典子

今ある収納スペースを見直すことで、モノに振り回されるストレスから解放されてみませんか? 「いつもモノを探している」「お掃除に時間がかかる」「キレイな友人宅から帰って我が家を見て落ち込む」など。そんな「あるある」をなくすため、モノがサッと取り出せて管理しやすい収納スペースにすることが大切です。

【奥行きをムダなく使いきる「側板レール引っ掛け方式」】

前後使い
 掛けた洋服の後ろに物が収納できます。

L字使い
 体が入るので、奥まで見やすく取り出しやすい!

自分で簡単に変えられる。